



2021年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月12日

上場会社名 株式会社シイエム・シー 上場取引所 東 名
 コード番号 2185 URL <https://www.cmc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々 幸恭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 杉原 修巳 TEL 052-322-3351
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績（2020年10月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	3,277	△17.8	178	△43.3	199	△41.9	113	△37.5
2020年9月期第1四半期	3,988	△14.7	314	△49.2	343	△46.3	181	△52.9

(注) 包括利益 2021年9月期第1四半期 183百万円 (△5.9%) 2020年9月期第1四半期 195百万円 (△50.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第1四半期	16.31	—
2020年9月期第1四半期	25.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第1四半期	19,129	15,255	79.3
2020年9月期	19,687	15,419	77.9

(参考) 自己資本 2021年9月期第1四半期 15,177百万円 2020年9月期 15,329百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2021年9月期	—	—	—	—	—
2021年9月期（予想）	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2020年9月期期末配当金の内訳 普通配当48円00銭 記念配当2円00銭

3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	8,520	△3.9	572	△28.1	640	△21.6	436	△18.7	62.90
通期	20,189	18.3	2,276	25.2	2,320	27.0	1,590	17.4	228.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期1Q	7,182,000株	2020年9月期	7,182,000株
② 期末自己株式数	2021年9月期1Q	235,009株	2020年9月期	235,009株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期1Q	6,946,991株	2020年9月期1Q	6,982,933株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(修正再表示)	9
(重要な後発事象)	9
(追加情報)	9
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

これまで当社グループは、マニュアルを中心とした、お客さま企業の戦略支援を通じ、社会に貢献してまいりました。

中期経営計画の変革をキーワードとする成長戦略の実現に向け、さらなる発展をめざしてまいります。

① 変革アクションの状況

中期経営計画に基づき取り組んだ結果、以下の結果となりました。

a オンライン化の加速

- ・WEBを活用した研修・セミナーなど、オンライン商材の提供がグループ各社で加速。
オンライン商材の機能強化を推進し、グループシナジーのさらなる発展をめざす。

b 営業活動のDX化

- ・営業活動の効率化に向け、Marketing AutomationやChatbotなどの自動化ツールを活用した次世代型営業スタイルの仕組みづくりを推進。

c グループ基盤の強化

- ・さらなる経営の高度化に向け、BIツールを新規導入。
社内インフラと連携することで、定量的な経営情報のモニタリングを実現。

② 全般的概況

中期経営計画に基づき取り組んだ結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における経営成績は以下のとおりとなりました。

前第1四半期連結累計期間との比較

勘定科目	金額	前年同期比		主な増減理由
		金額	増減率	
売上高	3,277百万円	711百万円減	17.8%減	売上高・利益ともに、国内及び海外において各種イベント案件、技術マニュアル制作案件が減少。
営業利益	178百万円	136百万円減	43.3%減	
経常利益	199百万円	143百万円減	41.9%減	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	113百万円	68百万円減	37.5%減	

③ セグメント別概況

当第1四半期連結累計期間のセグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

[マーケティング事業]

お客さま企業のマーケティング戦略・ICT戦略を支援するための一連のサービスを提供

勘定科目	金額	前年同期比		主な増減理由
		金額	比率	
売上高	2,872百万円	689百万円減	19.4%減	売上高・利益ともに、国内及び海外において、各種イベント案件、技術マニュアル制作案件が減少。
営業利益	131百万円	130百万円減	49.9%減	

マーケティング事業における分類別概況

当第1四半期連結累計期間のマーケティング事業における分類別の経営成績は、次のとおりであります。

分類別(連結)売上高

分類	概要	売上高	構成比	前年同期比	
				金額	比率
インターナル・マーケティング	業務標準化や商品教育・販売教育・技術教育などの企画・運営	555百万円	19.3%	146百万円減	20.9%減
エクスターナル・マーケティング	販売促進や広告宣伝、広報などの企画・運営	262百万円	9.1%	112百万円減	29.9%減
カスタマーサポート・マーケティング	製品の取扱説明書や修理書などの企画・編集	1,527百万円	53.2%	397百万円減	20.6%減
トータルプリンティング	取扱説明書や修理書などの印刷・製本、商業印刷	396百万円	13.8%	1百万円減	0.3%減
その他	人材派遣、市場調査、物品の販売など	130百万円	4.5%	32百万円減	19.8%減
マーケティング事業 計		2,872百万円	100.0%	689百万円減	19.4%減

[システム開発事業]

お客さま企業のシステム開発を支援する一連のサービスを提供(マーケティング事業におけるICT戦略の支援を除く)

勘定科目	金額	前年同期比		主な増減理由
		金額	比率	
売上高	404百万円	21百万円減	5.1%減	売上高においてハードウェア及び周辺機器販売案件が減少したことに加え、低採算の案件増加により営業利益が減少。
営業利益	40百万円	7百万円減	16.3%減	

以上がセグメント別の経営成績であります。

当第1四半期連結累計期間においては、技術マニュアル案件は前年同期比で売上高・営業利益ともに減少しておりますが、期初見込み通りに推移いたしました。

一方で、各種イベント案件は、新型コロナウイルス感染拡大継続にともない、お客さま企業の教育・販売促進における投資抑制等の活動の変化に加え、海外における経済情勢悪化の影響により、前年同期比で売上高・営業利益ともに減少となりました。

当社グループは、お客さま企業の活動が変化する中、この流れをチャンスと捉え、業務改善や自動化、オンライン化など、お客さま企業のデジタル化の需要に対応いたすべく、商材の強化・拡充を進め、通期業績予想の達成をめざしてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より558百万円減少し、19,129百万円（前連結会計年度末比2.8%減）となりました。これは主として、現金及び預金の増加565百万円があったものの、受取手形及び売掛金の減少1,300百万円によるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末より394百万円減少し、3,873百万円（前連結会計年度末比9.3%減）となりました。これは主として、流動負債のその他の増加279百万円があったものの、支払手形及び買掛金の減少238百万円、未払法人税等の減少192百万円、賞与引当金の減少242百万円によるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末より163百万円減少し、15,255百万円（前連結会計年度末比1.1%減）となりました。これは主として、利益剰余金の減少234百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期における連結業績予想につきましては、2020年11月11日に公表した「2020年9月期決算短信」の数値から変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,386,807	9,951,985
受取手形及び売掛金	3,038,176	1,738,114
電子記録債権	226,195	235,375
たな卸資産	776,472	988,421
その他	268,961	272,394
流動資産合計	13,696,615	13,186,291
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	735,332	722,612
機械装置及び運搬具(純額)	188,562	175,137
土地	1,930,496	1,930,496
その他(純額)	224,079	199,845
有形固定資産合計	3,078,471	3,028,091
無形固定資産		
のれん	48,017	40,014
ソフトウェア	297,122	271,078
その他	49,069	56,509
無形固定資産合計	394,209	367,602
投資その他の資産		
その他	2,518,659	2,547,655
貸倒引当金	△71	△71
投資その他の資産合計	2,518,587	2,547,584
固定資産合計	5,991,268	5,943,278
資産合計	19,687,883	19,129,569

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	882,271	644,052
短期借入金	96,406	74,571
未払金	85,810	86,713
未払費用	243,879	334,222
未払法人税等	229,228	36,254
賞与引当金	506,351	263,591
役員賞与引当金	55,939	19,139
その他	518,866	797,876
流動負債合計	2,618,753	2,256,421
固定負債		
役員退職慰労引当金	241,876	175,684
退職給付に係る負債	1,201,783	1,202,574
その他	206,390	239,181
固定負債合計	1,650,049	1,617,441
負債合計	4,268,803	3,873,862
純資産の部		
株主資本		
資本金	657,610	657,610
資本剰余金	656,537	656,537
利益剰余金	14,069,674	13,835,622
自己株式	△463,304	△463,304
株主資本合計	14,920,517	14,686,465
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	337,737	408,281
為替換算調整勘定	27,779	40,092
退職給付に係る調整累計額	43,009	42,825
その他の包括利益累計額合計	408,526	491,198
非支配株主持分	90,036	78,042
純資産合計	15,419,080	15,255,707
負債純資産合計	19,687,883	19,129,569

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
売上高	3,988,546	3,277,267
売上原価	2,655,486	2,075,830
売上総利益	1,333,060	1,201,437
販売費及び一般管理費	1,018,366	1,023,058
営業利益	314,694	178,378
営業外収益		
受取利息	718	162
受取配当金	2,790	2,854
受取保険金	9,875	16,797
作業くず売却益	2,295	2,192
補助金収入	3,880	7,924
為替差益	16,296	—
その他	4,128	3,826
営業外収益合計	39,985	33,757
営業外費用		
支払利息	1,494	194
為替差損	—	11,900
その他	9,618	266
営業外費用合計	11,112	12,361
経常利益	343,567	199,775
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,954
固定資産売却益	59	212
特別利益合計	59	3,167
特別損失		
固定資産売却損	—	209
特別損失合計	—	209
税金等調整前四半期純利益	343,627	202,733
法人税、住民税及び事業税	63,302	23,790
法人税等調整額	97,794	74,920
法人税等合計	161,097	98,711
四半期純利益	182,530	104,022
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,162	△9,274
親会社株主に帰属する四半期純利益	181,367	113,297

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	182,530	104,022
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,353	70,543
為替換算調整勘定	△22,312	9,594
退職給付に係る調整額	△34	△184
その他の包括利益合計	13,006	79,953
四半期包括利益	195,536	183,976
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	194,166	195,969
非支配株主に係る四半期包括利益	1,370	△11,993

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

自己株式の取得

当社は、2021年2月12日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

1 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上を図るとともに、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するためであります。

2 取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類

普通株式

(2) 取得し得る株式の総数

200,000株(上限)

(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合2.87%)

(3) 株式の取得価額の総額

550,000,000円(上限)

(4) 取得期間

2021年2月16日～2021年2月18日

(5) 取得方法

名古屋証券取引所の自己株式立会外買付取引(N-NET3)による買付け

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。